

8月6日

市女慰霊祭 & 「Rain of Fire」(演劇部による平和をテーマにした演劇：フェニックスホール)

今年も、本校の前身である広島市立第一高等女学校(市女)の職員生徒原爆死没者慰霊式典(市女慰霊祭)が行われ、市女卒業生の方々とともに、本校の有志生徒(生徒会役員、放送部、吹奏楽部、音楽部)が参列しました。ご高齢となられた市女卒業生の方が、花束を手向けながら深々と頭を下げて拝んでおられる姿、市女犠牲者のお名前が刻まれた銘板に水をかけ慰めておられる姿を拝見しながら、生徒たちは改めて、二度とこのようなことはあってはならないという思いを強くしたようでした。

一方、広島国際会議場では「ヒロシマの心を世界に 2013」というプログラムがあり、そのオープニングで、本校演劇部が「平和をテーマとした演劇『Rain of Fire』」を上演しました。

○市女慰霊祭

・黙禱



・慰霊の言葉(同窓会長)



・慰霊の言葉(学校長)



・折り鶴の献納(生徒代表)



・献花(遺族代表)



・ 献花（生徒代表）



・ 詩の朗読（放送部）



・ 校歌斉唱（吹奏楽部）



・ 校歌斉唱（音楽部）



・ 式典後の献花



○ヒロシマの心を世界に 2013 ～演劇部「Rain of Fire」

